

回	年月日	講師名	卒年	役職(当時)	テーマ
151	平成22年7月10日	中西 進	東大	奈良県立万葉文化館長、京都市中央図書館長、堺市博物館長	これからの日本
152	平成22年9月18日	鷺田 清一	文学部	大阪大学 総長	「てつがく」を街に
153	平成22年11月13日	小林 誠	名古屋大学	ノーベル物理学賞受賞、日本学術振興会理事	素粒子今昔 (京大ホームカミングデー記念講演)
154	平成23年1月15日	中西 輝政	昭和46年 法学部	京都大学大学院人間・環境学研究科教授	平成23年度内外の諸問題について(仮題)
155	平成23年3月12日	塚本 弘	昭和43年 法学部	経済産業省OB、 上海万博政府代表(事務局長)	上海万博を振り返って ～中国が国際社会と調和する契機となったか～
156	平成23年5月14日	西田 純二	昭和55年 工学部	阪急電鉄OB、 (株)社会システム総合研究所主催	ユビキタスでまち歩き ～ICTで京阪神の観光活性化を～
157	平成23年7月16日	御立 尚資	文学部	ポストンコンサルティンググループ日本代表	変化の時代とリーダーシップ
158	平成23年9月10日	塩瀬 隆之	平成8年 工学部	京都大学総合博物館 准教授 慶應義塾大学SFC研究所 上席研究員	アナログ世代がデジタル時代に 伝えておくべき言葉
159	平成23年11月12日	梅原 猛	昭和23年 文学部	哲学者 元国際日本文化研究センター所長、他	文明はいかに変わるべきか (京大ホームカミングデー記念講演)
160	平成24年1月21日	松本 敏	昭和40年 工学部	京都大学 総長	京都大学、京都、日本、そして世界へ
161	平成24年3月10日	小笠原 敦子	昭和58年 文学部	毎日新聞社京都支局長(ご講演時)	女性記者がミタ日本経済あれこれ
162	平成24年5月12日	川野 眞治	昭和44年 理学部	京都大学 原子炉実験所	アカデミズムと市民の間で～フクシマ事故を考える～
163	平成24年7月14日	福田 秀樹	昭和45年 工学部	神戸大学 学長	地球温暖化抑制へのバイオリファイナリー
164	平成24年9月8日	高杉 政博	昭和55年 工学部	原子力発電の安全性向上に向けたこれまでの取組と今後の方向性について	関西電力(株)執行役員 原子燃料サイクル室長 原子力事業本部 副事業本部長 併任
165	平成24年11月10日	鳥越 俊太郎	昭和40年 文学部	ジャーナリスト	京都大学の力 (京大ホームカミングデー記念講演)
166	平成25年1月12日	出口 治明	昭和47年 法学部	ライフネット生命保険株式会社 代表取締役社長	還暦IPO(ライフネット生命の挑戦)
167	平成25年3月9日	池田 靖忠	昭和44年 工学部	大阪ターミナルビル株式会社取締役相談役	大阪ステーションシティは10年にして成らず
168	平成25年5月11日	森信 茂樹	昭和48年 法学部	中央大学大学院法務研究科教授 元財務省財務総合研究所長	アベノミクスと税制の課題
169	平成25年7月13日	赤阪 清隆	昭和46年 法学部	フォーリン・プレスセンター理事長 元国連広報担当事務次長(広報局長)	国際機関で働くことの魅力と憂鬱
170	平成25年9月14日	後藤 亮	フラー神学 大学院修	ブラン・ジャパン コミュニケーション部 広報担当	世界の子供たちは今～ブラン・ジャパン30年間の活動を通じて見えてきたこと～
171	平成25年11月2日	稲盛 和夫	昭和30年 鹿児島大	公益財団法人 稲盛財団 理事長	(京大ホームカミングデー記念講演)
172	平成26年1月11日	ビル・トッテン (Bill Totten)	昭和38年 加州立大	株式会社アシスト 代表取締役会長	本当はもっとよくなるニッポンの未来
173	平成26年3月8日	池尾 和人	昭和50年 経済学部	慶應義塾大学経済学部教授	2年目のアベノミクスと日本経済の見通し
174	平成26年5月10日	鍵田 剛	昭和54年 法学部	大阪市政策企画室長	大都市制度の課題と大阪市政
175	平成26年7月12日	太田 昇	昭和50年 法学部	岡山県真庭市長	地域資源を活かした地域戦略 ～「バイオマス」を中心にして～
176	平成26年9月13日	藤井 聡	平成3年 工学部	本学大学院工学研究科教授 レジリエンス研究ユニット長	アベノミクスと関西強靱化
177	平成26年11月1日	村田 吉弘 伏木 亨		菊乃井 主人 本学農学研究科 教授	(京大ホームカミングデー記念講演)
178	平成27年1月10日	山室 信一	昭和50年 東大法学	京都大学教授 京都大学人文科学研究所 所長	第一次世界大戦の衝撃と現代世界
179	平成27年3月14日	谷 晃	文学部	野村美術館館長	かつての実業家たちはなぜ茶の湯にのめりこんだか
180	平成27年5月9日	鈴鹿 可奈子	平成17年 経済学部	聖護院ハツ橋総本店専務取締役	生き続ける企業を目指して～聖護院ハツ橋総本店とnikinikiのマーケティング～
181	平成27年7月11日	稲葉 カヨ	昭和53年 理学部	本学理事・副学長 男女共同参画・国際・広報担当	研究者から大学運営の一端を担うことになって
182	平成27年9月12日	佐山 展生	昭和51年 工学部	インテグラル株式会社代表取締役 一橋大学(院)教授・本学(院)客員教授	M&Aと日本型パイアウト(会社と個人の関係)
183	平成27年11月7日	ドナルド・キーン		日本文学研究者	京都大学時代に会った人々 (京大ホームカミングデー記念講演)
184	平成28年1月9日	小河 保之	昭和44年 工学部	元大阪府副知事	3人の知事に仕えて(橋下知事時代を中心に)
185	平成28年3月12日	大野 裕之	平成10年 総合人間学	脚本家・プロデューサー・映画研究者 日本チャップリン協会会長	チャップリンとヒトラー、そして現代
186	平成28年5月14日	和崎 信哉	昭和43年 教育学部	株式会社WOWOW代表取締役会長 社団法人衛星放送協会会長	変わるもの、変わらないもの ～テレビ最新事情～
187	平成28年7月9日	野崎 治子	昭和53年 薬学部	株式会社堀場製作所 理事 (HORIBA COLLEGE学長)	Do you have "JOY and FUN" in your own life?
188	平成28年9月10日	木下 博夫	昭和42年 農学部	国立京都国際会館 館長	知的交流都市京都の課題
189	平成28年11月3日	池坊 専好	昭和63年 学習院大	華道家元池坊 次期家元	いのちをいかにすいばなの美と心 (京大ホームカミングデー記念講演)
190	平成29年1月14日	上野 千鶴子	昭和47年 文学部	NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN) 理事長	おひとりさまの最期
191	平成29年3月11日	小長谷 有紀	昭和56年 文学部	人間文化研究機構 理事	人類学者は草原に育つ
192	平成29年5月13日	尾池 和夫	昭和38年 理学部	京都造形芸術大学学長 元京都大学総長	日本列島の自然
193	平成29年7月8日	松重 和美	昭和45年 九大	四国大学学長 元京都大学副学長	産学公連携と京大発ベンチャー、そして地方創成～京都Neo西山文化、新あわ学とは～
194	平成29年9月9日	鳥羽 重宏	昭和62年 文学部	城南宮 宮司	絵と図で見る幕末維新 ～鳥羽伏見の戦いを中心に～
195	平成29年11月3日	樂 吉左衛門	東京芸術 大学	陶芸家	創
196	平成30年1月13日	中西 寛	昭和60年 法学部	京都大学公共政策大学院教授・院長	2018年の国際情勢の展望
197	平成30年3月10日	上田 輝久	昭和55年 工学部	島津製作所 社長	科学技術による新たな価値の創造と社会貢献
198	平成30年5月12日	藤田 裕之	昭和54年 教育学部	前京都市副市長 レジリエント・シティ京都市統括監	持続可能な社会に向けた都市のレジリエンス構築
199	平成30年7月14日	森 雅彦	昭和60年 工学部	DMG 森精機 社長	日独工作機械メーカーの誕生
200	平成30年9月8日	山極寿一	昭和50年 理学部	京都大学総長	京都大学の未来に向けて

※網掛けは京都大学ホームカミングデー